

参加
無料

平成 25 年度 地域情報化セミナー in F U K U O K A

～情報通信技術の利活用による成長戦略の実現～

平成25年11月21日（木）13:30～16:55（受付 13:00）

総務省九州総合通信局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局及び一般社団法人九州テレコム振興センターは、毎年連携して地域の情報化に関する動向及び取り組み事例等を紹介し、地域情報化の推進及び地域経済の活性化を図るためにセミナーを開催しております。

本年は、「情報通信技術の利活用による成長戦略の実現」をテーマに、新たに閣議決定された「世界最先端IT国家創造宣言」についての理解を深めるとともに、情報通信の利活用に関する先進事例の紹介を目的としたセミナーを開催いたします。是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。

▼プログラム

▼13:30 開会

【基調講演】

▼13:35～14:25

会場：A.R.K（アーク）ビル 大ホール

（福岡市博多区博多駅東2-17-5）

「世界最先端IT国家創造宣言について」

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 参事官 濱島 秀夫 氏

【先進事例紹介】

▼14:25～15:10 先進事例Ⅰ

「変化する社会 ～ファブラボ・ビッグデータ・プライバシー～」

（公財）ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 青木 栄二 氏

OSS（オープンソースソフトウェア）やCC（クリエイティブコモンズ）に代表されるオープンイノベーションの流れは急速であり、世界中に広がるICTによるものづくりの「ファブラボ」コミュニティが、そしてクラウドに増殖する無限の「ビッグデータ」活用ビジネスが、今後、産業構造や社会のあり方さえ変えようとしているなかで、いかに考え行動すべきか？を分かりやすくご紹介します。

▼15:25～16:10 先進事例Ⅱ ※15:10～15:25（休憩）

「ベビーリーフ生産の最新事情と果実堂の取組み」

株式会社 果実堂 栽培管理部 部長 高瀬 貴文 氏

高付加価値農産物の大規模栽培をめざし、サイエンス（脱経験）農業の実践、テーターベースによる栽培履歴から検証しマニュアル化を進めてきました。今後はさらなる生産性の向上を目指す為ICTを導入した取組についてご紹介致します。

▼16:10～16:55 先進事例Ⅲ

「健康支援システムの取組み

～九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点と共に～

九州電力株式会社 事業推進本部 情報通信事業グループ 課長 岡 ゆみ 氏

高齢化・生活習慣等が要因の医療費増大は、健保組合や自治体にとって喫緊の課題です。そこで、日々の生体データを収集、解析し、病気発症以前に生活習慣の改善を促す「健康支援システム」（九州大学先端融合医療レドックスナビ拠点（文科省採択事業））を活用した取組み、今後の構想についてご紹介します。

▼16:55 閉会

定員 100名（申込みは裏面へ）

定員になり次第、締め切らせていただきます。

主催：九州総合通信局、九州農政局、九州経済産業局、一般社団法人九州テレコム振興センター



平成 25 年度 地域情報化セミナー in F U K U O K A

平成 25 年 11 月 21 日 (木) 13:30~16:55
(受付 13:00~)

参加申込書

<この用紙をメール又はFAXしてください。>

電子メール : renk@ml.soumu.go.jp
FAX : 096-326-7829

九州総合通信局情報通信連携推進課 へて
(平成 25 年 11 月 13 日 (水) までにお申し込みください)

貴社名または 団体名	
所在地	
TEL	FAX
フリガナ お名前	所属部署 役職等

※ご記入いただいた個人情報は、今回のセミナーの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。



A.R.K (アーク) ビル 大ホール

福岡市博多区博多駅東2-17-5

- JR鹿児島本線
博多駅筑紫口から徒歩約5分
- 福岡市営地下鉄空港線/箱崎線
博多駅から徒歩約5分
- 西鉄バス 合同庁舎 停 徒歩約1分
- 福岡都市高速 博多駅東 出口から車役1分

<お問い合わせ先>

九州総合通信局情報通信連携推進課

(担当: 岩下、鐘ヶ江)

TEL : 096-326-7318

FAX : 096-326-7829